

INFORMATION Book

中央公民館
図書室から
お知らせです

ほん 大好き



中央公民館図書室 ☎42局7200番

今月新しく入りました。

※ 12月の新刊は、2日（木）からの貸出となります。

一般の本

- ・地中の星（著＝門井慶喜）
- ・月曜日の抹茶カフェ（著＝青山美智子）
- ・熱風団地（著＝大沢在昌）

子どもの本

- ・サンタさん（作＝長尾玲子）
- ・おばけのジョージー メリーメリークリスマス!!（作＝ロバート・ブライト）
- ・いえのなかには（作＝長田真作）

中でもこの本がオススメです。

ワラグル

著＝浜口倫太郎

漫才日本一を決める KOM（キングオブ漫才）敗者復活戦で敗れてしまった漫才コンビのボケ担当、加瀬凜太。相方は、今年ダメなら実家の生業を継ぐと公言していたため、コンビも解散となってしまった。なんとかして漫才を続けたかった凜太に、ある情報が寄せられる。死神の異名を取る謎の構成作家ラリーがコーチに付けば、KOM 優勝も可能だ。というものだった——



おてんきガールズ きせつのおでかけ

作＝アキ

16人の女の子たちと、4つの季節を楽しもう!!

はる、なつ、あき、ふゆ、どの季節でも16人の女の子たちはお外へお出かけ。

それぞれの季節をこころとからだで楽しみながら教えてください。カラフルで楽しい絵本。



子どものお話の会お休みのお知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響により

12月の子どものお話の会はお休みします



著＝冬森 灯
うしろむきタ食店

古きよき時代を思い出すような懐かしい雰囲気のお店だから、お客さんから「うしろむきタ食店」と呼ばれているそのお店に、様々な悩みを持つお客さんが料理を食べにやってくる。お店の名物は「料理おみくじ」。

そのおみくじには料理名と共に一言添えてあって、悩めるお客さんにヒントや気づきを与えてくれます。とっても美味しそうな料理の描写に、お腹がへり、店主さんや店員さんの優しい言葉にホッとする一冊です。



かんけり
作＝石川えりこ

あ る日、隣の席のりえちゃんが誘ってかんけりに誘ってくれました。遊びが始まり、みんな急いで隠れますが、おににどんどん捕まっています。ついには一緒に隠れていたりえちゃんも、みんなを助けるためにかんを蹴りに行って捕まってしまう。

「わたし」が最後の一人になってしまいました。かんを蹴るのが怖くて、今まで一度もかんを蹴ったことのない引つ込み思案の「わたし」は勇気を出すことができません。どうしようか？「わたし」の気持ちを表すような迫力のある絵で、読むと心がスッキリする絵本です。

本は知識を深めるだけでなく、人と人とのつながりを広げてくれます。新たな本との出会いは新たな人とのお話の始まり。広がる本だ。今月の紹介者は飯干愛理さん（司書）です。

広がる本だ



森臨床工学技士の

くらで病院スタッフ
からの健康
アドバイスです

調子はいかが？

くらで病院 ☎42局1231番



臨床工学技士とはどのような仕事をしているのですか？（46歳・女性）

臨床工学技士とは？

臨床工学技士は、看護師や管理栄養士、診療放射線技師等と同じように病院で働く医療技術者であり、現在の医療で必要不可欠な医療機器のスペシャリストです。近年、医用工学の発展により、医療現場では様々な医療機器が使用されています。医療機器を扱う業務に対する国家資格の必要性が高まり、1987年に臨床工学技士法が成立しました。

臨床工学技士は全国に約2万4千人で、くらで病院には現在4人が働いています。

臨床工学技士の仕事

臨床工学技士は医師の指示の下に、生命維持管理装置の操作

及び保守点検を行う医療機器の専門医療職です。病院内で、医師・看護師や各種の医療技術者とチームを組んで生命維持装置の操作などを担当しています。また、医療機器がいつでも安心して使用できるように保守・点検を行っており、安全性確保と有効性維持に貢献しています。

くらで病院での仕事

●呼吸治療業務 肺の機能が働かなくなり、呼吸が十分にできなくなった人には呼吸を代行するための人工呼吸器が装着されます。その際、臨床工学技士は人工呼吸器が稼働している場所へ行き、安全に装置が使用されているか、また、装置に

異常がないかなどを確認します。また人工呼吸器のメンテナンス・管理等も行っていきます。

●血液浄化業務 体内に溜まった老廃物などを排泄あるいは代謝する機能が働かなくなった場合に行う治療で、血液透析療法、血漿交換療法、血液吸着法など様々な血液浄化療法が存在します。臨床工学技士は穿刺や人工透析装置の操作を行います。

●手術室業務 手術室には、大小合わせて数多くの医療機器が存在します。手術の内容により使用される機器は多種多様です。臨床工学技士は手術が円滑かつ安全に

行われるように、その手術室内の広範な医療機器の操作や事前の管理を行います。

●ペースメーカー業務 不整脈に苦しむ人はペースメーカー、植込み型除細動器といった機器を体に植込む手術を行います。臨床工学技士は、そのような機器を取り扱う場面で機器の管理や操作を行います。

●医療機器管理業務 医療施設の様々な分野で使用される医療機器を、安全に使用できるように、また機器の性能が維持できるように保守・点検を行います。さらに医療機器を一括管理し、効率的で適切な運用ができるようにしています。

臨床工学技士はメディカルスタッフの一職種であり、現在の医療に不可欠な医療機器のスペシャリストです。今後増大する医療機器の安全確保と有効性維持の担い手としてチーム医療に貢献しています。



「アドバイザー」

森 壮太・もり そうた・平成14年4月より鞍手町立病院勤務、現在は地方独立行政法人くらで病院臨床工学技士として勤務。